

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の研究対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を**研究目的に利用されることを希望されない場合は**、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (承認番号)	周術期患者への薬学的介入の現状と医療安全における効果の検証 (承認番号:2022-13)
当院の研究責任者 (所属)	小松沙希 (由利組合総合病院 薬剤科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	湖東厚生病院 薬剤科 平泉達哉 (共同研究者)
本研究の目的・概要	術前中止薬の不適切な使用は手術の中止・延期や周術期のリスク増大など患者さまに多大な影響を与える。従来は医師と看護師が使用薬剤の確認及び休薬指導を行っていたが、中止薬関連インシデント発生を減少させることを目的として2021年10月1日より整形外科予定手術患者さまに対する薬剤師の介入を開始した。介入前と介入後を比較し、医療安全における効果と課題を検証する。
調査データ 該当期間	2020年10月1日から2022年9月30日
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者さま 由利組合総合病院に入院し、入院支援の介入を受けた整形外科の予定手術患者さま ●利用する情報 性別、年齢、処方歴、手術術式等
資料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	対応表は研究責任者が鍵の掛るキャビネットに保管し、自施設外に個人を識別することができる情報の持ち出しは行わない。 本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととする。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しない。
個人情報の取り扱い	個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、研究対象者に符号もしくは番号を付与する(連結可能匿名化)。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
問い合わせ先	電話:0184-27-1200(代表) 薬剤科 小松沙希
備考	